第３回 ふたつばセミナー

胸腺腫・胸腺がんの病理と治療

～ 希少がんの現状と課題について考える ～

会場 東京都中央区築地５-１-１
国立がん研究センター 築地キャンパス新研究棟 セミナールーム

日時 2019年 **5月19日（日）**
開場 10：30 **開会** 11：00（閉会 16：30 予定）

「胸腺がんです」「胸腺腫でしょう」－医師から告げられ、その上「稀ながんです」と言われたら …。
本セミナーでは、患者自身の体験発表と専門医のお話から胸腺腫瘍の特徴と治療法を学び、
患者の声から現状を知り、問題を議論し、国の理解も求めていきます。

定員：200 名（要・申込み ＊裏面をご覧ください） 参加費：無料

時間は予定

第１部 患者体験発表 （11：10 ～ 12：00）

(1)「胸腺腫と合併症の６年間」鈴木裕子（神奈川）

(2)「胸腺腫と生きて 11 年」近藤セツ子（秋田）

（発表者への質問をお受けいたします）

第２部 講演＆質問 （13：00 ～ 15：00）

(1)「胸腺腫・胸腺がんの病理」
比島恒和 医師
がん・感染症センター都立駒込病院
病理科部長

(2)「胸腺腫瘍に対する放射線治療」
中山優子 医師
国立がん研究センター中央病院
放射線治療科医長

(3) 質問タイム
回答者：後藤 悌（やすし）医師
国立がん研究センター中央病院呼吸器内科 /
希少がんセンターがんゲノム情報管理センター
情報統合室併任

(4)「がん対策基本法制定から現在まで、そして希少がん対策今後の展望」
佐々木昌弘 課長
厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課長

第３部 発表＆シンポジウム （15：15 ～ 16：30）

【発表】

(1)「希少がんホットラインから見える 胸腺腫・胸腺がん患者さんの現状と課題」
加藤陽子 看護師（国立がん研究センター 希少がんセンター）

(2)「81 症例から見えてきたことは」～症例集第２集の編集を終えて～
松本千穂（ふたつば関東支部長）

【シンポジウム】

「胸腺腫・胸腺がんの現状と課題について考える」
比島恒和 医師 / 中山優子 医師
後藤 悌 医師 / 佐々木昌弘 課長
加藤陽子 看護師 / 近藤セツ子（ふたつば代表）

主催：胸腺腫・胸腺がん患者会 ふたつば
共催：国立がん研究センター希少がんセンター

お申し込み

患者、家族、遺族、医療者等、関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。
皆様のご参加をお待ちしています。

■メール　**info@futatsuba.net**　ふたつば事務局

ご住所、お名前、電話番号、参加希望人数、お立場（患者、家族、医療者等）をお書きください。

■電話　**090-5846-0584**（近藤）**090-7750-6323**（山本）

ご質問をお寄せください

＊第２部「質問タイム」では、後藤悌先生に参加者からのご質問にお答えいただきます。
治療の悩みなど 100 字～ 400 字程度で、参加申込みメールにお書き添えください。
郵送の場合は、下記ふたつば本部・近藤セツ子宛にお送りください。

昼の休憩について

病院のレストラン、セブンイレブンの使用可。会場での飲食も可能です。

会場地図

会場：国立がん研究センター新研究棟１F セミナールーム

交通案内

都営地下鉄 大江戸線
築地市場駅 A3 番出口から徒歩 3 分
東京メトロ 日比谷線
築地駅 2 番出口から徒歩 5 分
東京メトロ 日比谷線 / 都営地下鉄 浅草線
東銀座駅 6 番出口から徒歩 6 分
東京メトロ 有楽町線
新富町駅 4 番出口から徒歩 9 分

futatsuba

ふたつば本部：　〒012-0813　秋田県湯沢市前森４－６－４　代表：近藤セツ子
ふたつばホームページ：　**http://futatsuba.net**